

【概要】

1. 新規採用薬 : レボフロキサシン注 / マンジャロ皮下注 2.5 mg / アウイクリ注 300 / ハイキュービア
外来限定採用 : ネクセートル錠 / レグテクト
2. 供給
3. 採用変更
4. 添付文書改訂
5. 添付資料

1. 新規採用

①院内採用

ニューキノロン系注射用抗菌製剤

レボフロキサシン点滴静注バッグ 500mg「ニプロ」

【組成】 1 袋(100mL)中 レボフロキサシン水和物 512.5mg(レボフロキサシンとして 500mg)

【用法用量】 成人にはレボフロキサシンとして 1 回 500mg を 1 日 1 回、約 60 分間かけて点滴静注する。

持続性 GIP/GLP-1 受容体作動薬

マンジャロ皮下注 2.5mg アテオス 1,924 円/キット

【組成】 1 キット中チルゼパチド 2.5mg

【禁忌】 糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1 型糖尿病の患者

【効能効果】 2 型糖尿病

【用法用量】 チルゼパチドとして週 1 回 5mg を維持用量とし、皮下注射。ただし、週 1 回 2.5mg から開始し、4 週間投与した後、週 1 回 5mg に増量する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、週 1 回 5mg で効果不十分な場合は、4 週間以上の間隔で 2.5mg ずつ増量できる。ただし、最大用量は週 1 回 15mg までとする。

皮下注用人免疫グロブリン製剤

ハイキュービア 10%皮下注セット 5g/50mL 56,816 円/瓶

ハイキュービア 10%皮下注セット 10g/100mL 112,154 円/瓶

【組成】 人免疫グロブリン G 5g、10g

【効能効果】

○無又は低ガンマグロブリン血症

○慢性炎症性脱髄性多発根神経炎及び多巣性運動ニューロパチーの運動機能低下の進行抑制(筋力低下の改善が認められた場合)

【用法用量】

ボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え)を皮下投与した後、約 10 分以内に同じ部位へ人免疫グロブリン G を皮下投与する。

人免疫グロブリン G 及びボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え)の投与は、以下の用量の 1/3 又は 1/4 から開始し、漸増する。また、投与間隔は投与量に併せて延長する。

・人免疫グロブリン G として 150～600mg(1.5～6mL)/kg 体重を 3 週間に 1 回又は 200～800mg(2～8mL)/kg 体重を 4 週間に 1 回投与する。

・ボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え)は、人免疫グロブリン G 1g あたり 80 単位(0.5mL)を投与する。なお、患者の状態に応じて、3 週又は 4 週あたりの投与量及び投与回数は適宜増減する。

週 1 回持効型溶解インスリンアナログ注射液

アウिकリ注フレックスタッチ総量 300 単位 2,081 円/キット

【組成】 インスリン イコデク(遺伝子組換え) 300 単位

【禁忌】 低血糖症状を呈している患者

【効能効果】 インスリン療法が適応となる糖尿病

【用法用量】 成人では、1 週間に 1 回皮下注射。初期は通常 1 回 30～140 単位とし、患者の状態に応じて適宜増減。他のインスリン製剤を併用することがあるが、他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、通常 1 週間あたり 30～560 単位である。但し、必要により上記用量を超えて使用することがある。

②外来患者限定採用

ATP クエン酸リアーゼ阻害剤

ネクセトール錠 180mg 371.50 円/錠

【組成】1 錠中ベムペド酸 180mg

【効能効果】高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症

アルコール依存症 断酒補助剤

レグテクト錠 333mg 34.20 円/錠

【組成】 1 錠中アカンプロサートカルシウム 333mg

【効能効果】 アルコール依存症患者における断酒維持の補助

2. 供給

●出荷調整

・水溶性プレドニン 10mg :50 菅包装販売中止に伴う出荷調整

●販売中止

・エトポシド点滴静注液 100 mg「サンド」 :在庫消尽時期 2026 年 12 月予定

・スマトリプタン錠 50mg「SPKK」 :在庫消尽時期 2026 年 11 月予定

3. 採用変更 ※①-③:在庫消尽次第切り替え ④:在庫消尽次第終了 ⑤:マスタ閉鎖

①内服

・ビムパット錠 50mg(217.8 円/錠) →ラコサミド錠 50mg「VTRS」(76.3 円/錠)

・タシグナカプセル 150 mg(2257 円/Cap) →ニロチニブカプセル 150 mg「サワイ」(1128.5 円/Cap)

・タシグナカプセル 200 mg(3056.3 円/Cap) →ニロチニブカプセル 200 mg「サワイ」(1504.7 円/Cap)

[院外採用]

・ザイティガ錠 250 mg(3759.3 円/錠) →アピラテロン酢酸エステル錠 250 mg「DSEP」(1632.3 円/錠)

・フォシーガ錠 10mg(220.3 円/錠) →ダパグリフロジン錠 10mg「サワイ」(74 円/錠)

※但し、1 型糖尿病の適応は先発処方のみ

②注射

・リユープリン SR 注射用キット 11.25 mg(42538 円/キット)

→リユープロレリン酢酸塩 SR 注射用キット 11.25 mg「NP」(24997 円/キット)

・アナペイン注 7.5mg/mL(520 円/菅) → ロピバカイン塩酸塩 0.75%注 75mg/10mL「テルモ」(260 円/菅)

・オノアクト点滴静注用 50mg(3,786 円/瓶) →ランジオロール塩酸塩点滴静注用 50mg「F」(1,850 円/瓶)

③外用

[院外採用]

・アレジオン LX 点眼液 0.1%5ml(493 円/ml)→エピナスチン塩酸塩 LX 点眼液 0.1%「日点」5ml(252.9 円/ml)

④院内採用終了（在庫消尽次第採用終了）

- ・トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス(2,749 円/キット):マンジャロ採用に伴う採用終了、糖尿病内科確認済
- ・ライゾデグ配合注フレックスタッチ(1,670 円/キット):アウイクリ採用に伴う採用終了、糖尿病内科確認済
- ・シプロフロキサシン点滴静注液 400mg「ニプロ」(1199 円/袋) :レボフロキサシン注採用に伴う採用終了、感染委員会・血液内科確認済
- ・ハイゼントラ 20%皮下注 4g/20mL(40,166 円/瓶) :ハイキュービア採用に伴う採用終了

⑤院外採用終了 ※経過措置薬品は経過措置日にマスタ閉鎖

該当なし

4. 添付文書改訂

採用薬該当なし

5. 添付資料

医療安全情報 No.230 「電話呼び出し時の患者取り違い」
医薬品・医療機器等安全性情報 No.425
供給不安定・出荷調整薬(2026 年 1 月 28 日更新)